

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

令和7年9月
防衛省

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

【訓練の目的】

陸上自衛隊及び米海兵隊等の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により演練し、日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図るもの。

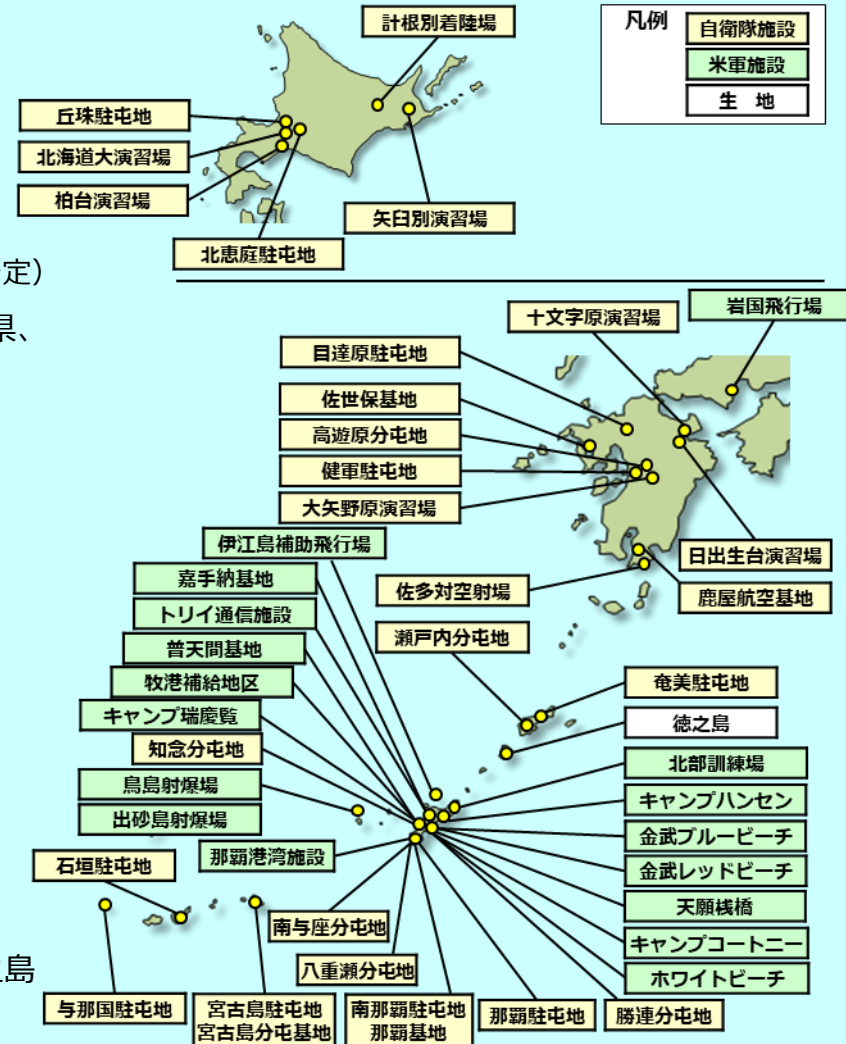
また、一部の訓練では、島外避難に応用可能で国民保護や防災にもつながる訓練を実施します。

【訓練の沿革】

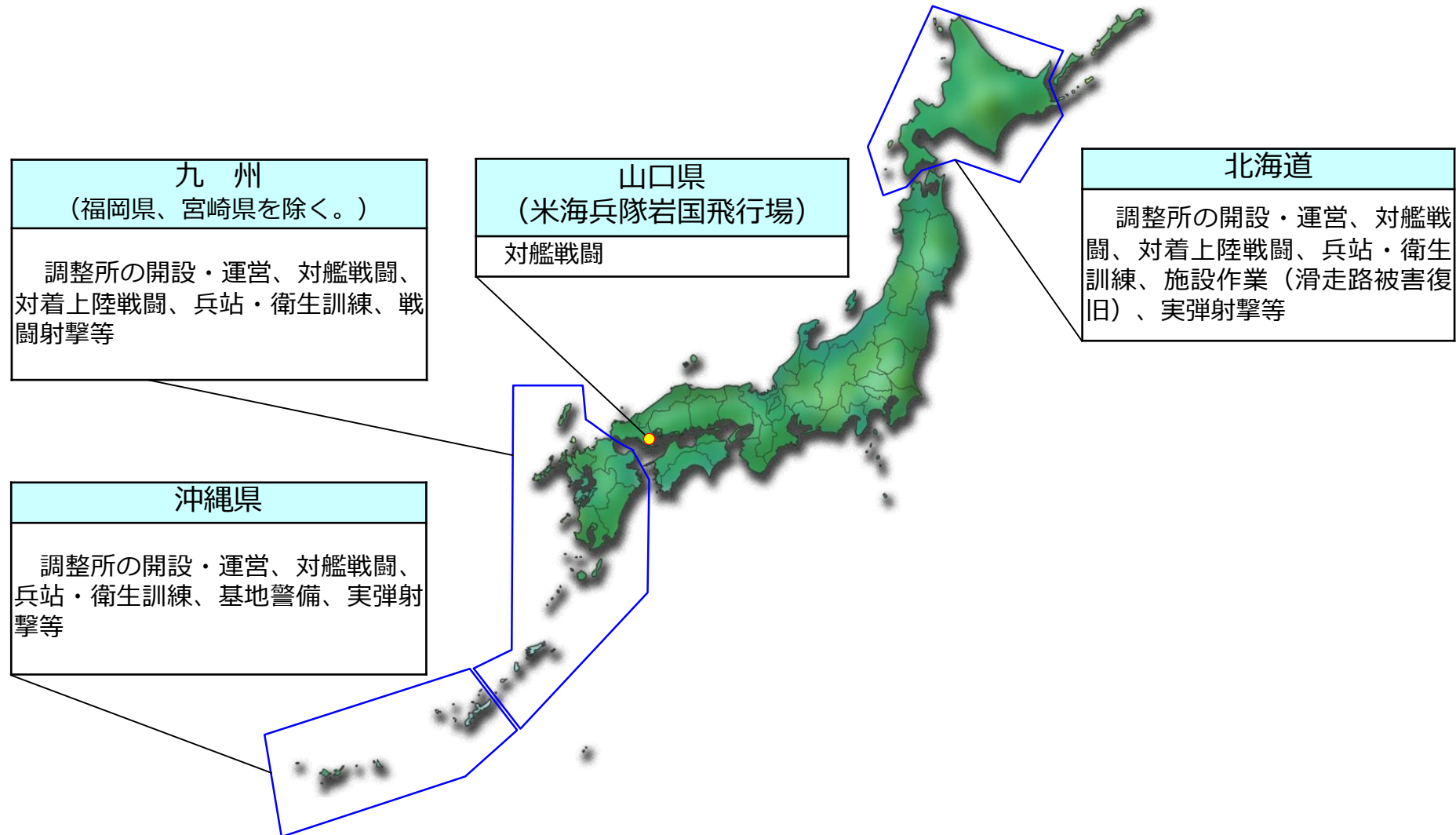
令和3年度に初めて実施し、本年度が5回目

【演習の実施場所及び期間】

- **演習期間：令和7年9月11日（木）～25日（木）**
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- **演習実施場所：**北海道、山口県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、
鹿児島県及び沖縄県の下記の場所
- ・ **北海道：**陸上自衛隊北海道大演習場、陸上自衛隊北恵庭駐屯地、
陸上自衛隊矢臼別演習場、陸上自衛隊柏台演習場、
陸上自衛隊丘珠駐屯地、 航空自衛隊計根別着陸場
- ・ **山口県：**米海兵隊岩国飛行場
- ・ **大分県：**陸上自衛隊日出生台演習場、陸上自衛隊十文字原演習場
- ・ **佐賀県：**陸上自衛隊目達原駐屯地
- ・ **長崎県：**海上自衛隊佐世保基地
- ・ **熊本県：**陸上自衛隊健軍駐屯地、陸上自衛隊高遊原分屯地、
陸上自衛隊大矢野原演習場
- ・ **鹿児島県：**陸上自衛隊佐多対空射場、海上自衛隊鹿屋航空基地、
陸上自衛隊奄美駐屯地、陸上自衛隊瀬戸内分屯地、徳之島
- ・ **沖縄県：**県内の一部の自衛隊施設、在日米軍施設等



レゾリュート・ドラゴン25における訓練内容等（基準）



石垣駐屯地の使用について

沖縄県

石垣駐屯地においては、日米共同での非実射による対艦・対空戦闘訓練（陸自は石垣駐屯地所在部隊）、衛生訓練（駐屯地内における患者の治療、PFI船舶による患者後送等）の他、日米の指揮官による共同記者会見を実施する計画です。

訓練に参加する米軍の装備品等を空自及び米軍の航空機により輸送するとともに、日米の航空機の燃料補給を実施するため、石垣空港の使用を予定しています。

PFI船舶による患者後送においては、石垣港を使用する予定です。

【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木）※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定

【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約100名（第7地対艦ミサイル連隊、西部方面衛生隊、石垣駐屯地業務隊等、12式地対艦誘導弾、CH-47×1機程度等）

航空自衛隊 人数調整中（航空支援集団、C-2/C-130×数機程度）

米 軍：米海兵隊 約50名（第12海兵沿岸連隊、第3衛生大隊、NMESIS×1門程度、MADIS×1両程度、C-130×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ

